

平成29年度 指定管理施設に係る事業報告概要

施設名	千代田区立図書館 (千代田図書館、日比谷図書館文化館、四番町図書館、昌平まちかど図書館、神田まちかど図書館)	所在地	【千代田】千代田区九段南1-2-1 【日比谷】千代田区日比谷公園1-4 【四番町】千代田区四番町1 【昌平まちかど】千代田区外神田3-4-7 【神田まちかど】千代田区神田司町2-16
-----	---	-----	---

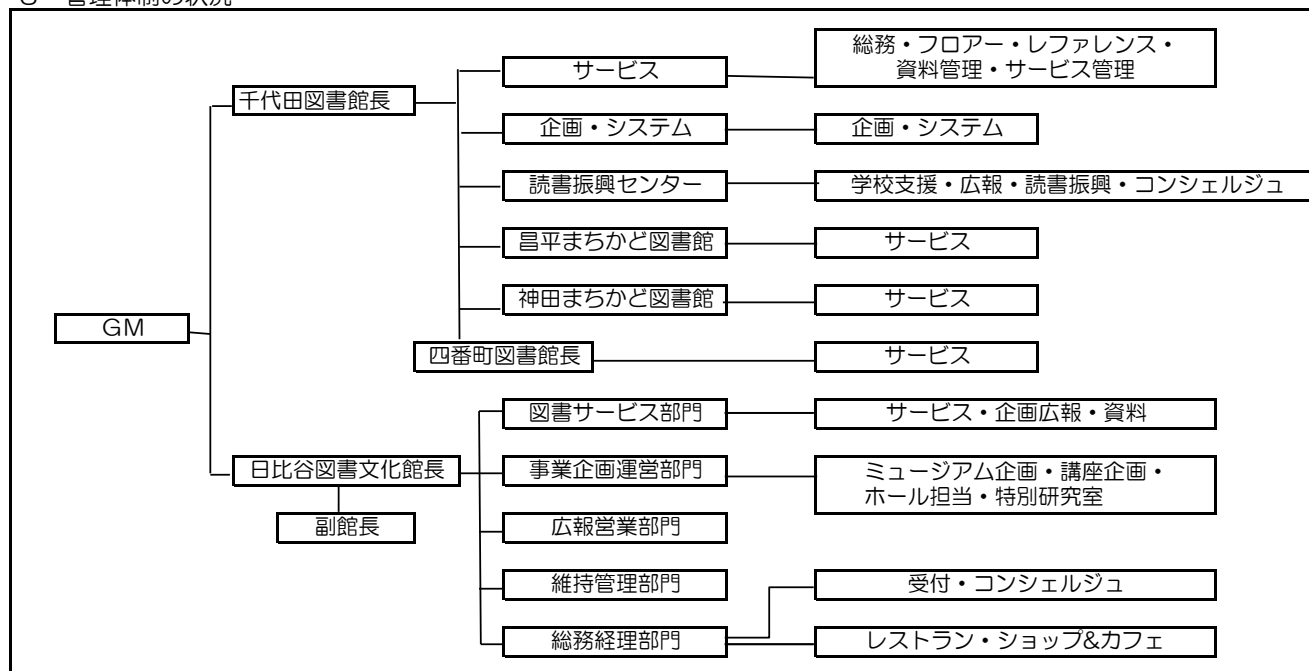
1 指定管理者の概要

名称	千代田ルネッサンスグループ	代表者	(株)小学館集英社プロダクション 代表取締役社長 都築 伸一郎 構成企業：(株)ヴィアックス 代表取締役社長 石井 昭 ：(株)図書館流通センター 代表取締役社長 石井 昭 ：カトリックリソイビス(株) 代表取締役社長 間野 文祥 ：(株)シェアード・ビジョン 代表取締役社長 菅谷 彰 ：大星ビル管理(株) 代表取締役社長 寺島 剛紀
所在地	千代田区神田神保町2-30		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日	報告期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

2 管理施設の概要

施設の目的	区立図書館の伝統と新しい行政に取り組む千代田区の特徴を生かし、文化情報資源の総合センターとしての役割を担い、基本的な図書館サービスの拡充や区民の生涯学習に資するとともに、新たな事業やサービスを積極的に展開し、公共図書館の将来像を全国に発信していく。
管理業務の内容	(1) 図書館の利用に関する業務 (2) 図書館の事業の実施に関する業務 (3) その他、館の運営に関し必要と認める業務

3 管理体制の状況



4 事業実績等

(1) 来館者

年間来場者数	平成29年度	平成28年度	平成27年度
千代田図書館	600,403人	661,545人	674,771人
日比谷図書館文化館	664,918人	689,527人	698,385人
四番町図書館	261,561人	273,221人	292,009人
昌平まちかど図書館	102,169人	106,727人	103,617人
神田まちかど図書館	167,856人	182,909人	184,220人

(2) 図書館業務(平成29年度)

利用状況	登録者数	蔵書数	貸出数	レファレンス受付件数	データベース利用件数
千代田図書館	34,628人	207,416点	288,491点	6,494件	4,435件
日比谷図書館文化館	30,424人	223,533点	151,765点	6,025件	2,541件
四番町図書館	10,213人	121,627点	256,960点	3,389件	5件
昌平まちかど図書館	3,638人	28,517点	65,901点	-	-
神田まちかど図書館	5,785人	30,031点	125,061点	-	-

5 収支の状況

収 入		支 出	
指定管理料	865,372,627円	人件費	520,601,901円
研修室、会議室、ホール使用料	32,955,950円	資料費	79,567,739円
レストラン・ショップ&カフェ販売料	85,361,214円	システム運営費	30,847,662円
日比谷カレッジ受講料	27,957,920円	広報費	28,132,412円
特別研究室利用料・日比谷ラボラトリー売上	3,454,200円	一般運営費	34,652,860円
特別展示室入場料	2,234,200円	維持管理費	152,535,795円
コピーサービス利用料等	4,045,100円	一般管理費	20,000,000円
		事業費	154,551,376円
合計 (①)	1,021,381,211円	合計 (②)	1,020,889,745円
収支差額 (①-②)	491,466円		

6 指定管理者による自己評価

サービス提供に関して	収支に関して
<p>千代田区立図書館5館は「5つのコンセプト」を基に、ゼネラルマネージャーを中心とした5館一体体制1年目として、各館様々に活動してまいりました。</p> <p>情報共有の場としては、5館合同選定会議、資料収集会議などに追加して、5館責任者会議や合同企画会議、合同広報会議などを実施し、5館一体体制の基盤整備を行いました。子どもの読書振興の基礎データとして「子ども読書調査」を継続実施、地域産業である出版社との情報交換会の開催など各館の特色を生かしながら5館一体運営を心掛けました。</p> <p>図書館システムのリプレースにおいては、システム分科会への出席のほか、操作研修に参加しました。文化財事務室主催の企画特別展「松江城と江戸城」では、日比谷図書館文化館、千代田図書館で関連企画を実施するなど協同することができました。</p> <p>残念ながら、平成29年11月に千代田図書館ホームページに不正アクセスがありファイルが改ざんされてしまい、ホームページの閲覧や、インターネットを使った図書館サービスの停止が116日に及び、利用者の方々、関係部署の皆様にご迷惑とご心配をお掛けしたことは、指定管理者として痛恨の一事でした。3月には情報セキュリティと個人情報保護についての5館合同研修を実施したほか、情報セキュリティ管理委員会を発足させ、再発防止に励みます。</p>	<p>施設使用料、レストラン、カフェ&ショップ、受講料等の収入が順調で予算を上回り、ホームページの閲覧停止によるマイナス分をカバー出来、年度収支は約491千円のプラスとなりました。</p>

7 区としての評価・今後の方向性

<p>平成29年度の区立図書館の来館者数の総数は、約179万7千人（千代田図書館 約60万人、日比谷図書館文化館 約66万5千人、四番町図書館 約26万2千人、昌平まちかど図書館 約10万2千人、神田まちかど図書館 約16万8千人）で、前年度と比較すると約11万7千人減少している。図書館ホームページの公開停止や図書館システムリプレースによる休館の影響を考慮しても、その減少数は大きい。日比谷図書館文化館特別研究室の利用者が約20%増加したことは評価できるが、前年度より利用者の減少傾向が続いていることから、利用状況の変化を詳細に分析し、原因の追究を行うとともに、必要に応じて利用者サービスや事業の見直しなどを行い利用者回復に努めていただきたい。</p> <p>平成29年11月に発生した不正アクセスによる図書館ホームページのファイル改ざんのため、約4か月にわたり図書館ホームページが公開できない事態となり、利用者の方々にご迷惑とご不便をおかけしたことは深く反省しなければならない。その背景には、指定管理者による情報セキュリティ対応が適正に行われていなかったことがある。平成29年度末の図書館システムリプレースにより、図書館システムやホームページはセキュリティを強化し、区の管理となったが、日常の図書館システムやホームページによるサービスの提供は指定管理者の業務である。今回の件を職員ひとり人が重く受け止め、セキュリティ対応に留意して日々の業務を行うとともに、利用者の信用の回復に向けて努力していただきたい。</p> <p>平成29年度は、区立図書館5館の一体的な運営を開始した最初の年度であった。ゼネラルマネージャーを中心とした運営体制も徐々に整い、図書館全体での運営も改善されつつある。平成30年3月の図書館システムリプレースを期に、日比谷図書館文化館のホームページを千代田区立図書館ホームページに統合し、新たな5館全体のホームページに変わった。また、新たに作成した5館共通の利用案内なども活用し、各館で協力しながら図書館全体のPRに努めるとともに、今年度の課題を整理し、改善に向けた取り組みを行っていただきたい。</p> <p>平成30年度は、今期2年目になるので、より一層の運営体制の強化と図書館サービスの向上を期待している。</p>
